

KOBELCO

テレスコピッククローラクレーン

TK550G

TK550GSB

ショートブーム仕様

**TELESCOPIC
CRAWLER CRANE**

最大定格総荷重

55t × 30m

ブーム長さ TK550G : 10.0m~30.1m
TK550GSB : 7.7m~20.9m



その機動力さらなる

新時代を切り開く、TK550Gシリーズ 新ラインナップ



TK550G

大型基礎工事で活躍するコンパクトなマルチプレイヤー
輸送組立性に優れ、俊敏な立ち回りでさまざまな工法に対応できるコンパクトマシン

■最大定格総荷重	■一本掛能力	■最大地上揚程	■最大ロープ速度
55t×3.0m	49.0kN {5.0tf}	30.9m	110m/min(1層目)

高みへ



Toughtelesはウインチ配置と高強度構造物による、コンパクトで頑丈なTKシリーズの独自技術を表しています。



TK550GSB

ハードな作業に立ち向かう、屈強なコンパクトボディ

ハンマーグラブ作業に耐えるパワフルな構造を備えた、低空頭空間に対応するショートブーム仕様

■最大定格総荷重

55t×3.0m

■一本掛能力

58.8kN {6.0tf}

■最大地上揚程

20.7m

■最大ロープ速度

110m/min(1層目)

強靱

基礎土木に耐える頑丈な構造

全段シリンダ伸縮の4段構成ブームは、基礎用途として鍛え抜かれた高剛性4プレート構造を採用。建方のもとより、オーガ、パイプロ、クラムシェルといった基礎作業や、基礎相番機として活躍します。

湿式ウインチを採用

連続作業時でも安定したブレーキ力を発揮。

強化型ブームヘッドを採用

ワンクラス上のオーガ作業が可能。



自在

現場のコーディネート力を高める 極小の占有面積

後端旋回半径3.7m。狭所進入時は、輸送幅と同じ機体幅2.99mを実現。^{※1}
全ブーム長さで最小作業半径3mを実現。

組立相番クレーンを必要としない自力脱着装置の設定。^{※2}

※1:クローラ縮小時の場合です。作業時はクローラを張り出してください。

※2:オプション設定となります。

剛腕

高いつり上げ能力

基本ブームの重量物つり上げ領域(6m付近)で、つり上げ能力を向上。

迅速

機動力を支える 優れた輸送性・組立性

輸送性を考慮し、最小輸送幅2.99m、最小本体質量30.8t[※]を実現。

現場到着後、少ない組立作業工数で時間をかけずに稼動が可能。

※TK550Gにおいて、フック付き、サードウインチなしの場合です。



Work performance [作業性能]

高い安定性が支えるクレーンとしての基本能力

TK550G

作業能力

■最大定格総荷重

55t×3.0m

■一本掛能力

49.0kN {5.0tf}

■最大地上揚程

30.9m

■最大ロープ速度

110m/min (1層目)

現場を自由にレイアウトする 懐の深い能力設定

■すべてのブーム長さ(10.0m~30.1m)にて

①~④ 最小作業半径 **3.0m** を実現。

オーガ・バイプロ作業に適した つり上げ能力

■最長ブーム(30.1m)時

⑤ 作業半径10mの能力 **11.0t**

広範囲の作業領域で 高いつり上げ能力

■最長ブーム(30.1m)時で高い作業能力

⑥ **5.8t×15.0m**

⑦ **3.6t×20.0m**

⑧ **1.7t×27.8m**

ブーム先端強度を向上し より強いオーガトルクに対応

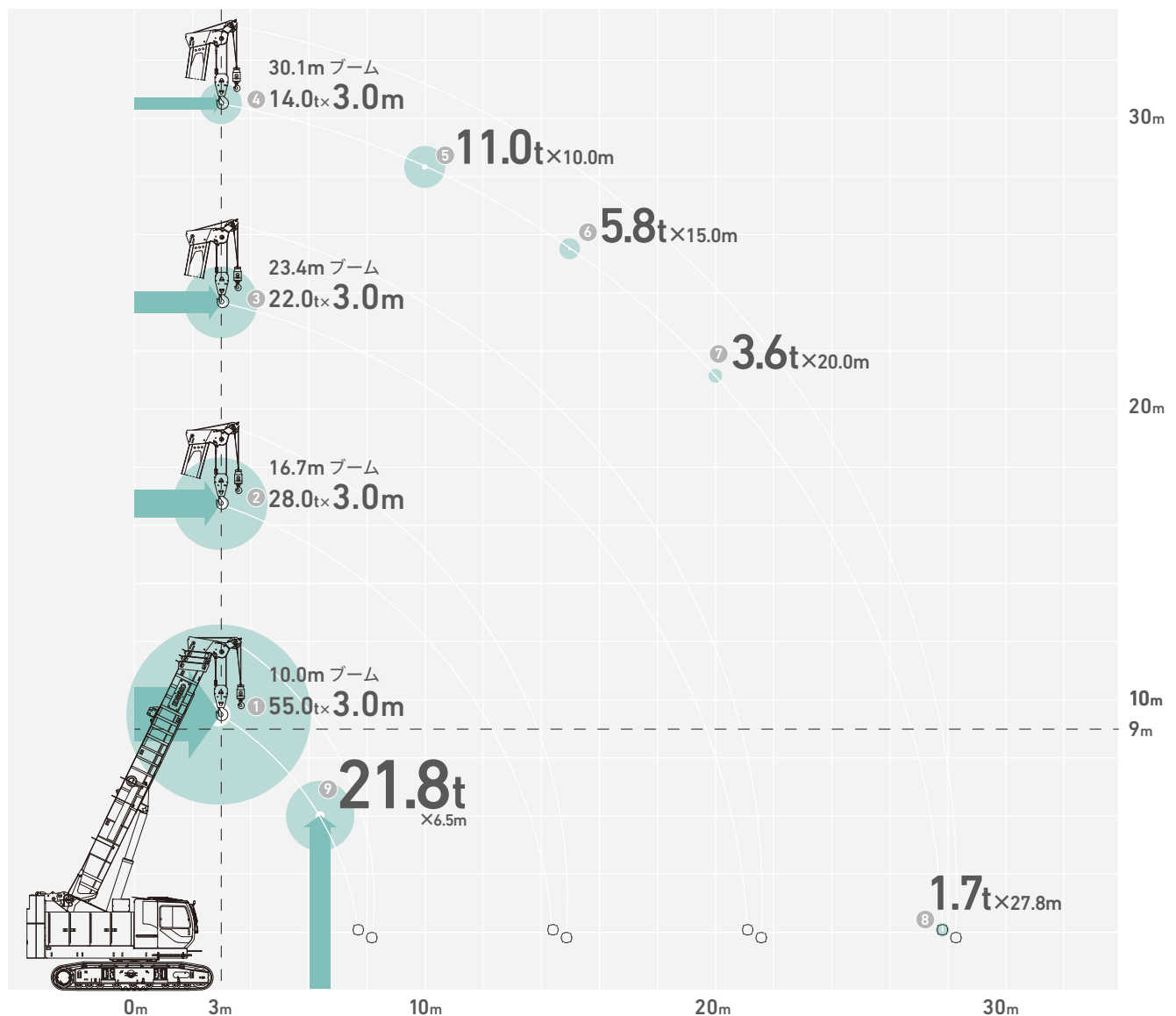
■ブーム先端強度の向上

推奨トルク 6t・m → 7.2t・m [UP]

■高さ制限9m時

⑨ **21.8t×6.5m**

中間カウンタウエイト時の
定格総荷重を設定(オプション)



TK550GSB

作業能力

■最大定格総荷重	■一本掛能力	■最大地上揚程	■最大ロープ速度
55t×3.0m	58.8kN {6.0tf}	20.7m	110m/min (1層目)

現場を自由にレイアウトする 懐の深い能力設定

- すべてのブーム長さ(7.7m~20.9m)にて
- ①~④ 最小作業半径 **3.0m** を実現。

全旋回ケーシングジャッキの つり上げ、取りまわしが可能

- 12.1mブーム時
- ⑤ 作業半径6mの能力 **23.1t**

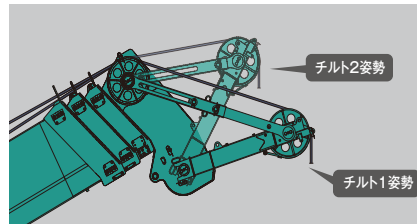
ハンマーグラブ作業に対応

ワイヤロープ径をφ20mmに強化することで、主・補ともに11tウインチ(定格6t)搭載。ブームの補強を図り、ハンマーグラブ作業に対応します。

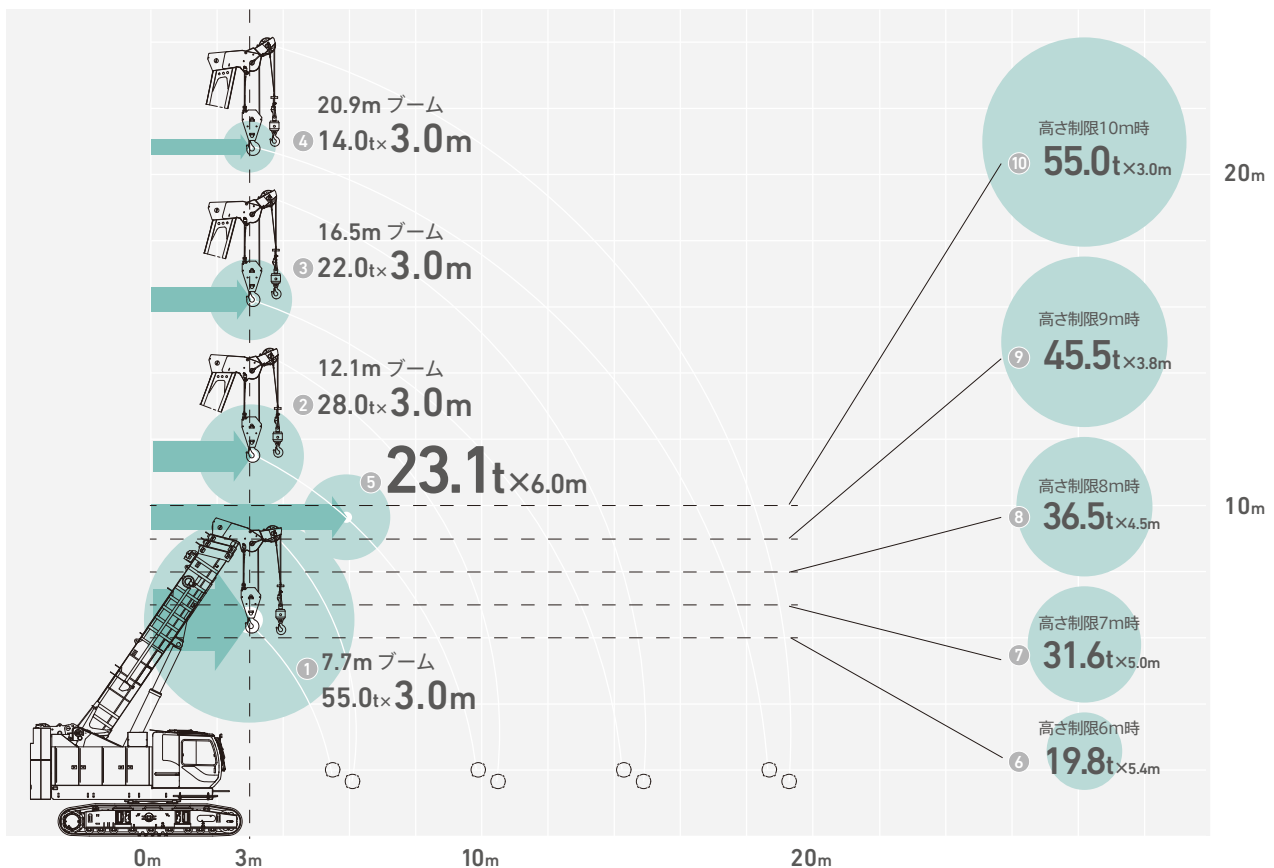
コンパクト&タフリフティング 狭所作業性と高い作業能力を両立

- 高さ制限6m時
- ⑥ **19.8t×5.4m**
- 高さ制限7m時
- ⑦ **31.6t×5.0m**
- 高さ制限8m時
- ⑧ **36.5t×4.5m**
- 高さ制限9m時
- ⑨ **45.5t×3.8m**
- 高さ制限10m時
- ⑩ **55.0t×3.0m**

2ポジション切替可能なチルト2枚補助シーブ (オプション)



補助シーブ位置を高くし、揚程を高くします。作業するブーム角度に応じて、ピンの差し替えによりポジションを変更してください。



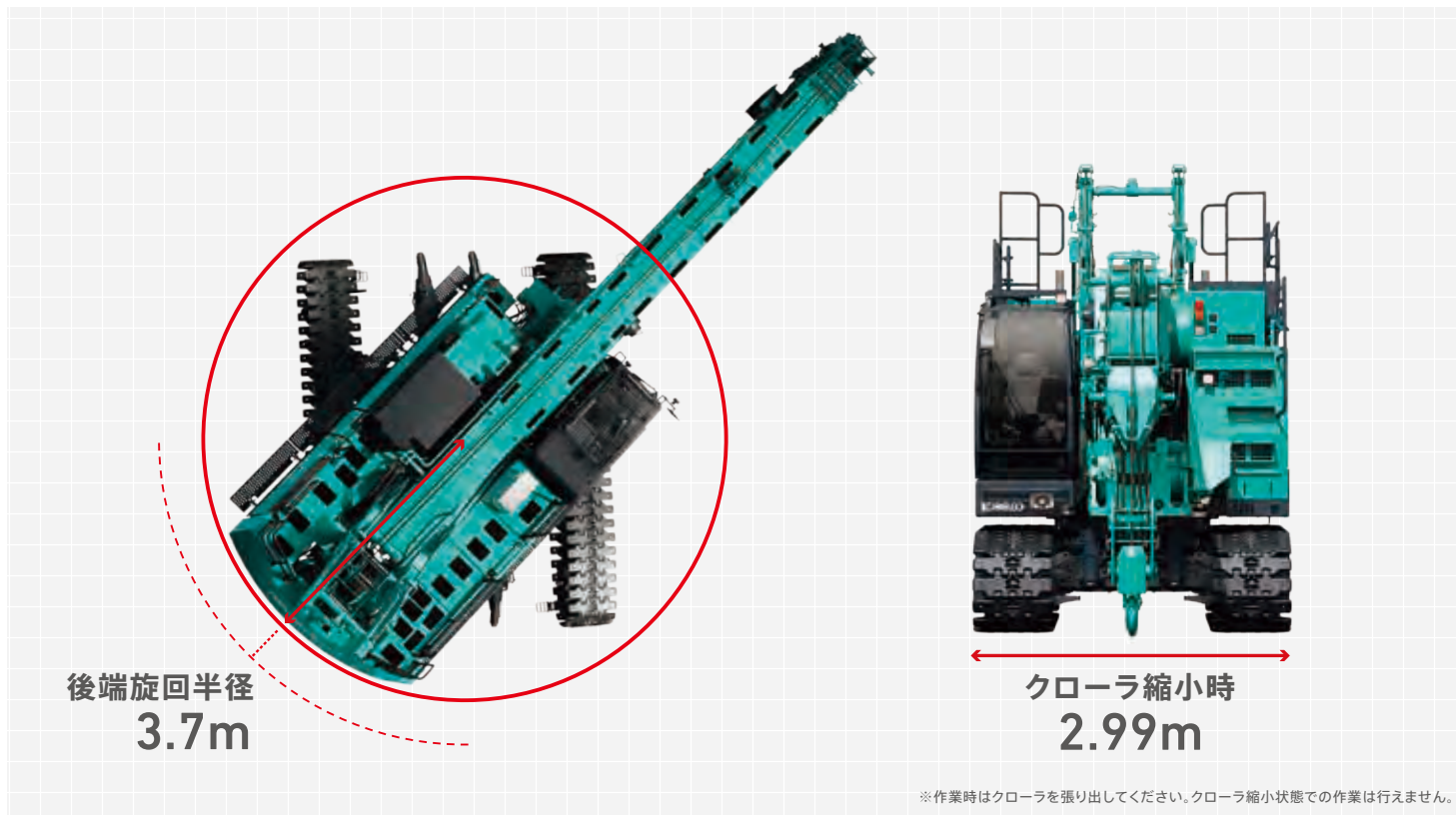
Work performance [作業性能]

高い安定性が支えるクレーンとしての基本能力

都市土木工事で活躍するコンパクトなボディ

後端旋回半径3.7mを実現し、狭所作業性が向上。

クローラ縮小時の機体幅が最短2.99mとなり、より狭い現場に入ることができるようになりました。*



*作業時はクローラを張り出してください。クローラ縮小状態での作業は行えません。

基礎工事に適した湿式ウインチ搭載

連続作業時でも安定してブレーキ力を発揮する強制油冷式の湿式ディスクブレーキ内蔵のウインチを搭載。メンテナンスフリーのため、ランニングコストも低減します。

大容量ドラムを搭載

巻取り容量の高いウインチを搭載。現場のニーズに合わせた幅広い作業に対応します。

	ドラム	最大ロープ巻取り容量
TK550G	主・補	Φ18×260.9m
	サード(フリー付き)	Φ18×260.9m
TK550GSB	主・補	Φ20×192.6m
	サード(フリー付き)	Φ18×260.9m

アクセス性向上およびメンテナンス時の負荷を軽減

機械乗降時やメンテナンス時に使用する手すりを増設することでアクセス性が向上したほか、旋回ベアリングや主・補ウインチ関連の給脂口を手前に持ってくることで、日頃のメンテナンスが容易になりました。

2系統の大容量油圧源の設定 (オプション)

ダブルオーガに対応した油圧回路を新たに設定。ブームトップの補強と合わせて、ワンランク上のオーガ作業が可能となりました。

新型エンジン搭載

207kW/281PSの高出力エンジン
排出ガス後処理装置 (DPF+SCR) 搭載

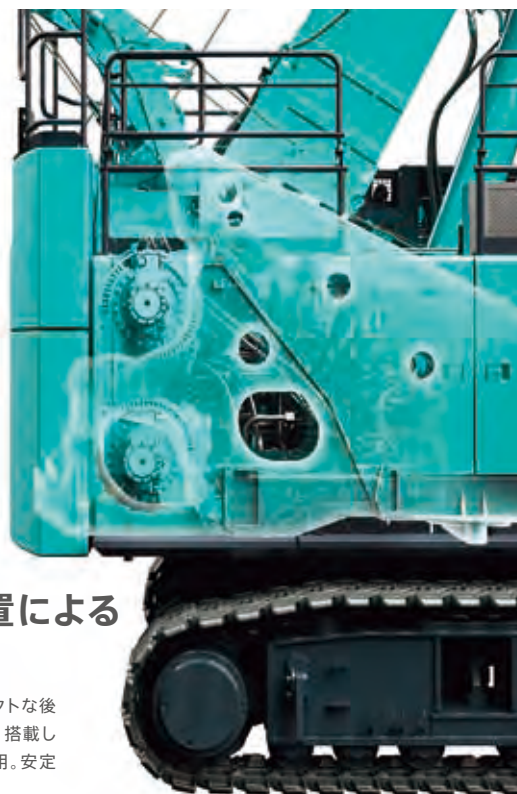
低騒音型建設機械の基準値をクリア

国土交通省の低騒音型建設機械申請中。



主・補ウインチの後端上下配置による後端コンパクト化を実現

独自のフレーム構造とウインチ上下配置(特許)により、コンパクトな後端旋回半径を実現しました。また、サードウインチ(オプション)搭載しても後端旋回半径はそのままのサード前置きレイアウトを採用。安定性を損なわない低重心構造を実現しています。

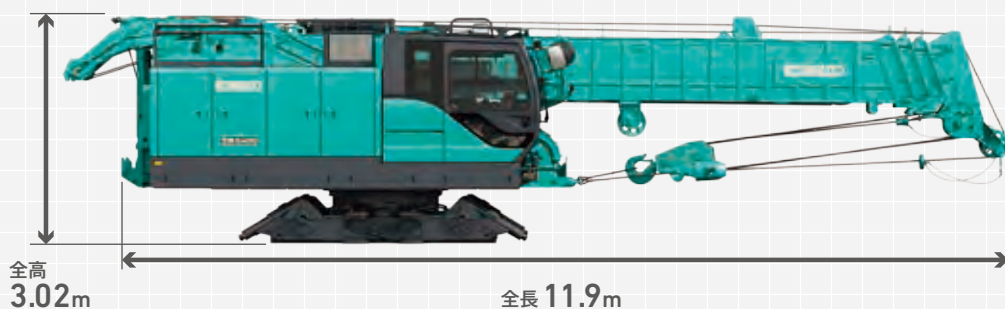


実稼働時間を確保できる優れた輸送性・組立性

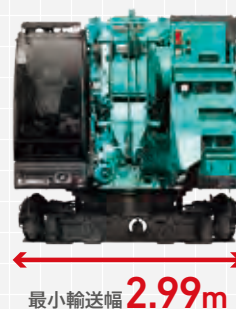
輸送幅2.99mを実現

輸送のしやすさを考えた寸法および質量設定。

TK550C



最小本体質量 30.8t^{※1}



TK550CSB



最小本体質量 30.2t^{※1}



※ 寸法および質量は輸送時の最小値です。

※1: フック付、サードウインチ[オプション]なしの場合です。

クローラ自力脱着装置(オプション)



専用の吊天秤を使用して、クローラの自力脱着ができ、作業半径は最大で4.5mまで可能です。

カウンタウエイト自力脱着装置(オプション)

ウインチ操作と自力脱着アームの起伏操作で、カウンタウエイトを自力で脱着できます。

カウンタウエイト取付用ボルトの格納ブラケットを設定

取付用ボルトを、カウンタウエイトのブラケットに格納した状態で保管し輸送可能。玉掛け作業の邪魔にならず、紛失の恐れもなくなります。

部品置場の設定

ロワフレームに走行油圧配管、クローラフレームにステップなどの部品置場を設置したことで、輸送時や組立・分解時の利便性を向上させました。

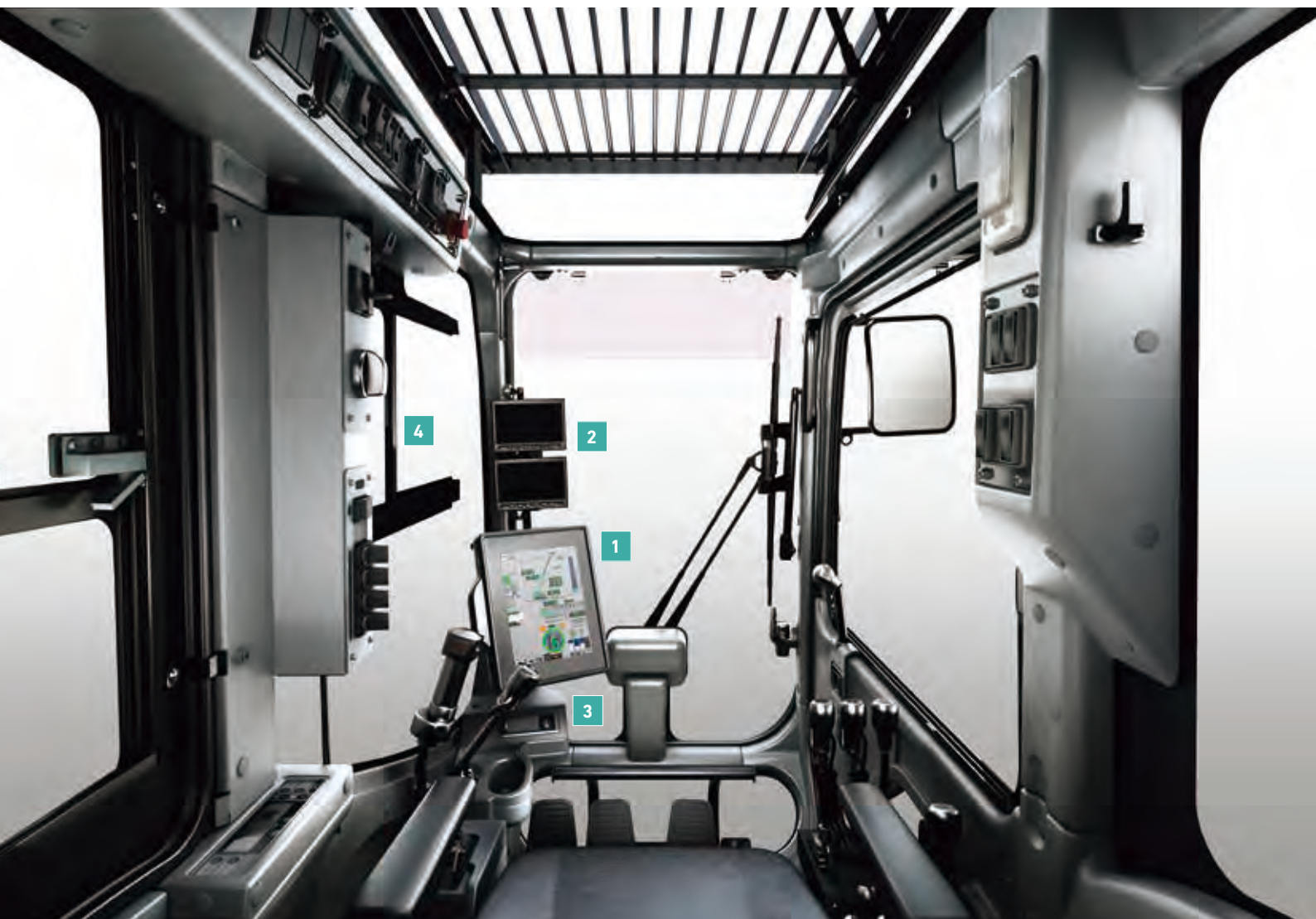
跳ね上げ式トランスリフタの採用

跳ね上げ式のトランスリフタを採用。トランスリフタを取付けたままの姿勢で輸送・クレーン作業が可能です。

クローラ拡張シリンダ

シリンダを2つ搭載することで左右個別で伸縮可能になりました。

広さにゆとりの運転室空間



※機械画像は一部オプションを含みます。

NEW 1 メインモニタ

メインモニタは上下左右任意の方向へ調節することが可能、また縦位置・横位置に回転することができるため、前方作業視界を確保することができます。

NEW 2 監視カメラ用モニタ

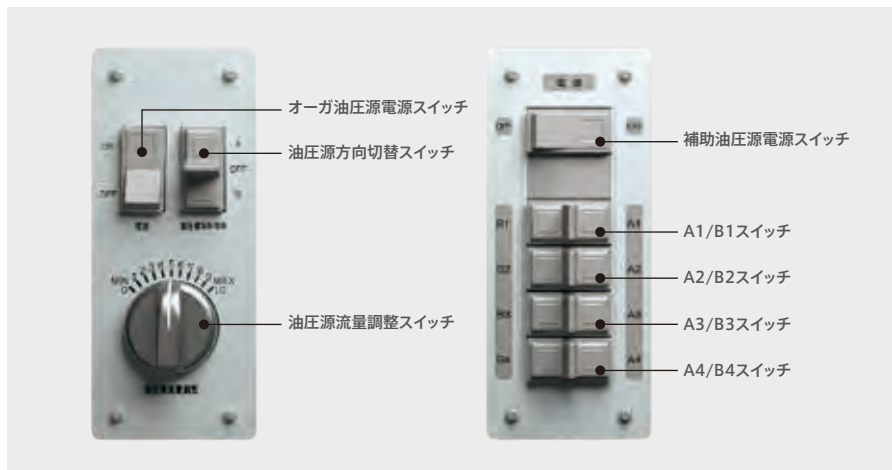
監視カメラ映像をメインモニタから別表示することが可能です。より大画面・高解像度の表示で、視認性を確保することができます。(オプション)

3 エアコン吹き出し口

メインモニタ下にエアコン吹き出し口を追加したことで運転室内の快適性が向上します。

4 オプションスイッチの集約

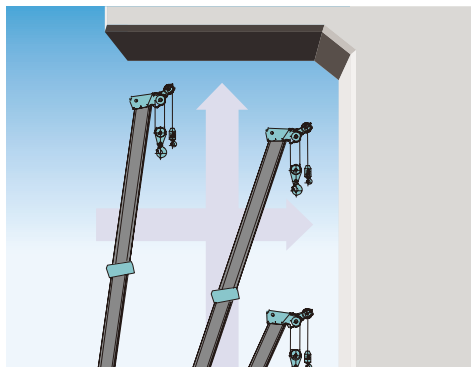
オーガや油圧源などを制御するスイッチを、一か所に集約する事で操作性を向上しました。



High safety performance [安全性]

オペレータに安心を与える安全性

接触などを未然に防ぐ作業範囲制限装置



ブーム角度(上限/下限)、ブームトップ高さ、作業半径をあらかじめ設定することで、ブームの作動範囲を制限できます。設定位置に近づくと警報音が知らせ自動停止。ホイールクレーンで実績豊富な信頼高い機能です。接触を防止するだけでなく、繰り返し作業の効率アップにも使えます。

誤作動を防ぐエンジン始動時安全機能

操作レバーが入った状態でエンジンを掛けてしまっても、マシンが動かないインターロック機能を搭載。レバーを一度中立に戻して初めて操作が可能になります。

フリーフォールの誤作動を防止 安心な3ステップのインターロック機構

フリーフォール禁止キーを解除、ブレーキペダルを踏んだ状態でフリーフォールスイッチを操作する事ではじめてフリーフォール操作可能なインターロックを搭載。

※操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由降下(フリーフォール)作業は行わないでください。

クローラ張出確認スイッチを標準装備

クローラ縮小時のブームや旋回誤操作による転倒を防止。過負荷防止装置に荷重表示されないクローラ格納モードの状態から、張出確認スイッチを1秒以上タッチすると、クローラ張出モードに変わり、再確認を音声で促します。

万一のマシントラブルを早期発見

クレーンの全ての情報を表示するメインモニタには、燃料・作動油・冷却水などに関する16項目の異常表示機能と、電子制御部品のトラブルを全41項目にわたり自己診断表示する機能を装備しています。

ドラムや周囲の状況をすばやく確認できる 各種監視カメラ(オプション)

ドラムの巻取状況や動き始めを確認するドラム監視用のカメラ、機械の後方など周囲を確認できる各種監視用のカメラをオプション設定しています。運転室内のモニタ画面ですばやく確認することが可能です。



TK550G TK550GSB

テレスコピックローラークレーン

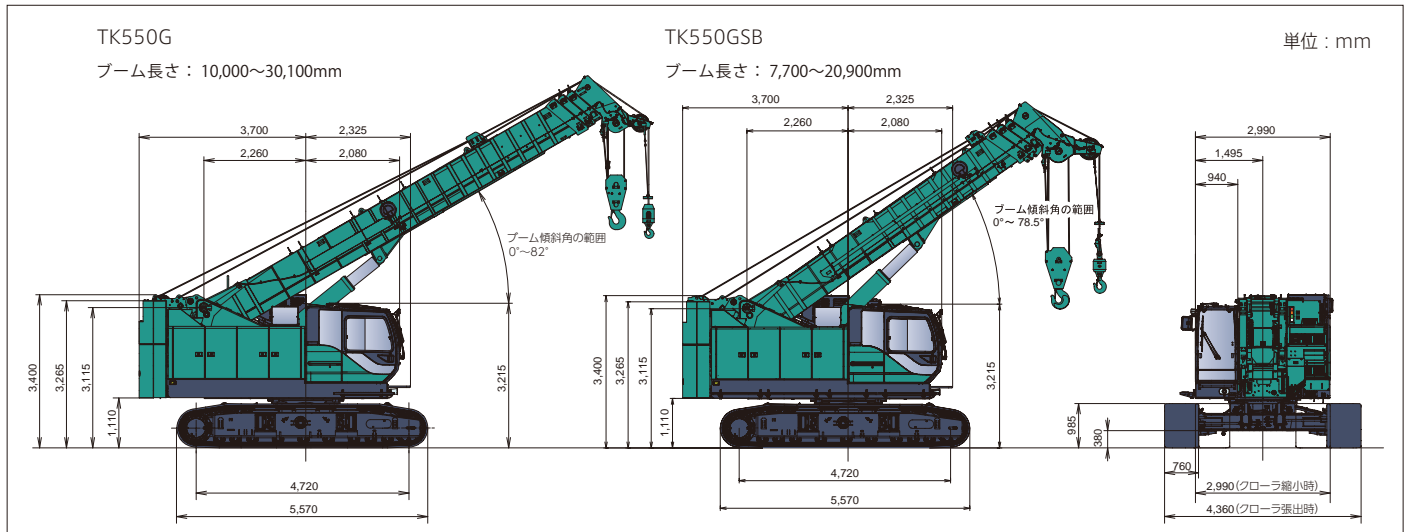
■主要諸元

項目	仕様	TK550G	TK550GSB	
最大定格総荷重	t×m	10.0mブーム 55.0×3.0(12本掛)	7.7mブーム 55.0×3.0(10本掛)	
		16.7mブーム 28.0×5.0(6本掛)	12.1mブーム 28.0×5.0(5本掛)	
		23.4mブーム 22.0×6.0(5本掛)	16.5mブーム 22.0×6.0(4本掛)	
		30.1mブーム 14.0×6.5(4本掛)	20.9mブーム 14.0×6.5(4本掛)	
	補助シーブ	t	5.0(1本掛)	6.0(1本掛)
ブーム長さ	m	10.0~30.1	7.7~20.9	
主フック最大地上揚程	m	30.9	20.7	
主フック最大作業半径	m	27.8	18.6	
巻上ロープ速度*	主巻	m/min	110(1層目)	110(1層目)
	補巻	m/min	110(1層目)	110(1層目)
	サード(フリーフォール付) [オプション]	m/min	110(1層目)	110(1層目)
	サード(フリーフォールなし) [オプション]	m/min	71(1層目)	87(1層目)
ブーム伸長速度	sec/m	120/20.1	79/13.2	
ブーム上げ速度	sec/度	64/0~82	62/0~78.5	
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}	2.3{2.3}	2.3{2.3}	
走行速度*	km/h	1.6/1.1 (高低速切替式)	2.1/1.4 (高低速切替式)	
作業時質量(標準仕様+55tフック+ボールフック)	t	55.5	54.7	
平均接地圧(標準仕様+55tフック+ボールフック)	kPa[kgf/cm ²]	75.8[0.77]	74.7[0.76]	
登坂能力	%(度)	30(16.7)	30(16.7)	
エンジン	名称	Mercedes-Benz E9H01 (Daimler OM936LA)ディーゼルエンジン		
	定格出力 kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	207/2,000{281/2,000}		
ワイヤロープ	主巻	mm×m	φ18×180	φ20×120
	補巻	mm×m	φ18×80	φ20×60
	サード(フリーフォール付) [オプション]	mm×m	φ18×80	φ18×120
	サード(フリーフォールなし) [オプション]	mm×m	φ18×80	φ18×120

登坂能力は最大登坂時の傾斜角度であり、地盤の状態やクレーンによってはこの数値より低くなります。各速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。単位は国際単位系のSI単位で{ }内は従来表示です。

※従来機(TK550G)と計算条件の変更を実施していますが、実際の作業速度は同等となっています。

■全体図



- 7t以上5t未満の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クランシエル作業には「車両系建設機械(整地ほか)運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械(基礎用)運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。
- 本カタログで使用される標章「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。また、その他、当社商品名、サービス名およびロゴマークは、コベルコ建機株式会社の商品名または登録商標です。その他の会社名やロゴマーク、商品名、サービス名は、各社の商標、登録商標もしくは商号です。
- 掲載写真・記載内容にはオプション品が含まれています。

コベルコ建機株式会社

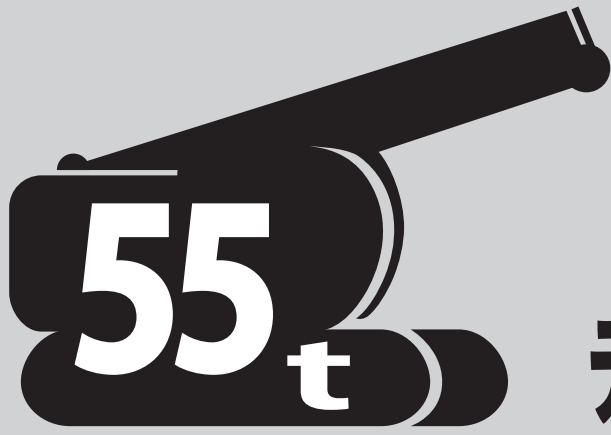
www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社 / 〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 Tel:03-5789-2111

■ クレーンの販売・サービス拠点

北海道 Tel:011-788-2382 / 東北 Tel:0223-24-1482
 関東 Tel:045-834-9992 / 北陸 Tel:076-274-1218
 東海 Tel:052-603-1205 / 近畿 Tel:06-6414-2103
 中四国 Tel:082-810-3880 / 九州 Tel:092-410-3035

■ お問い合わせは…



TK550G

型式名 TK550G-2

テレスコピッククローラクレーン

最大定格総荷重55t×3.0m

▶ 主要諸元	1
▶ 全体図	2
▶ 作動範囲図	4
▶ 定格総荷重	5
▶ 各部寸法、質量	8
▶ 標準装備品	11
▶ オプション装備品	11

▶ 主要諸元

型式	TK550G-2			
●質量				
全装備質量 (標準仕様)	t	55.0		
作業時質量 (標準仕様時+ 55t フック+ボールフック付)	t	55.5		
●クレーン部主要諸元				
最大定格総荷重	10.0m ブーム	t × m	55.0 × 3.0 (12 本掛)	
	16.7m ブーム	t × m	28.0 × 5.0 (6 本掛)	
	23.4m ブーム	t × m	22.0 × 6.0 (5 本掛)	
	30.1m ブーム	t × m	14.0 × 6.5 (4 本掛)	
	補助シーブ	t	5.0 (1 本掛)	
ブーム長さ	m	10.0 ~ 30.1		
主フック最大地上揚程	m	30.9		
主フック最大作業半径	m	27.8		
ロープ速度 ※3	主巻	m/min	110 (1 層目)	
	補巻	m/min	110 (1 層目)	
	サード (フリーフォール付) ※1	m/min	110 (1 層目)	
	サード (フリーフォールなし) ※1	m/min	71 (1 層目)	
ブーム伸長速度	sec/m	120 / 20.1		
ブーム上げ速度	sec/度	64 / 0 ~ 82		
平均接地圧 (標準仕様時+ 55t フック+ボールフック付)	kPa {kgf/cm ² }	75.8 {0.77}		
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}	2.3 {2.3}		
主ブーム形式	箱型 4 段式、2・3 段同時、4 段単独伸縮			
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ直押し (1 本)			
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し (3 本)			
巻上装置	独立ウインチ 2 基 減速機内蔵ディスク式+モータ内蔵ディスク式 (スプリングセット油圧解放ディスク式) フットブレーキ (ポジブレーキ) およびスプリングセット油圧解放式ネガブレーキ レバー中立で自動ブレーキまたはフリーフォールいずれの運転方式も選択可能			
旋回装置	油圧モータ駆動遊星歯車減速式、ブレーキ付 旋回中立フリー方式			
●ワイヤロープ				
主巻	mm × m	φ 18 × 180 IWRC6 × WS (26) C/O		
補巻	mm × m	φ 18 × 80 IWRC6 × WS (26) C/O		
サード (フリーフォール付) ※1	mm × m	φ 18 × 80 IWRC6 × WS (26) C/O		
サード (フリーフォールなし) ※1	mm × m	φ 18 × 80 IWRC6 × WS (26) C/O		
●油圧装置				
油圧ポンプ形式	4 連 (可変プランジャ 2 + ギヤ 2) + 4 連 (可変プランジャ 2 + ギヤ 2)			
作動油量	ℓ	680		
●上部旋回体				
エンジン	型式	Mercedes-Benz E9H01 ディーゼルエンジン (Daimler OM936LA)		
	種類	水冷直列 6 気筒インタクーラターボ付直接噴射式ディーゼル		
	総排気量	ℓ	7.697	
	定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	207 / 2,000 {281 / 2,000}	
	最大トルク	N · m/min ⁻¹	1,150 / 1,200 ~ 1,600	
燃料タンク	ℓ	400		
バッテリー	V	24 (12V × 2 個直接接続)		
尿素水タンク	ℓ	40		
●下部走行体				
走行装置	油圧モータ駆動、遊星減速、動輪直結式、履帯内収納型採用			
走行速度 ※3	km/h	1.6 / 1.1 (高低速切替式)		
登坂能力 ※2	% (度)	30 (16.7)		

単位は国際単位系の SI 単位で、{ } 内は従来表示です。

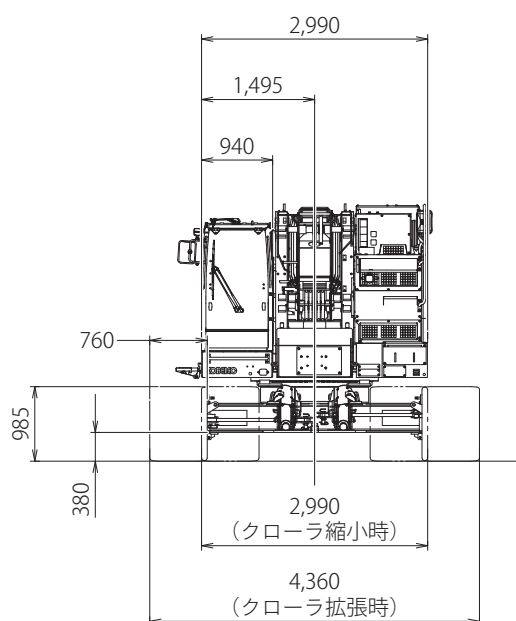
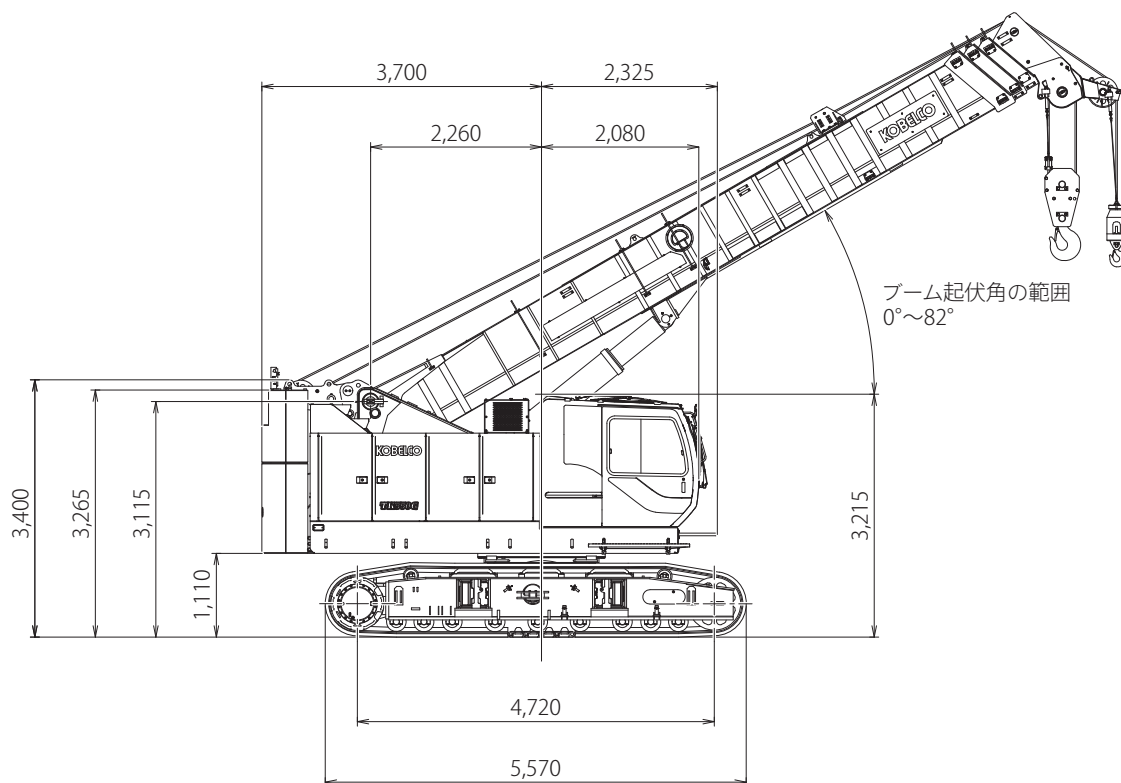
※ 1 サード (フリーフォール付) およびサード (フリーフォールなし) はオプションです。

※ 2 この数値は最大登坂時の傾斜角度であり、地盤の状態やクレーンによってはこの数値より低くなります。

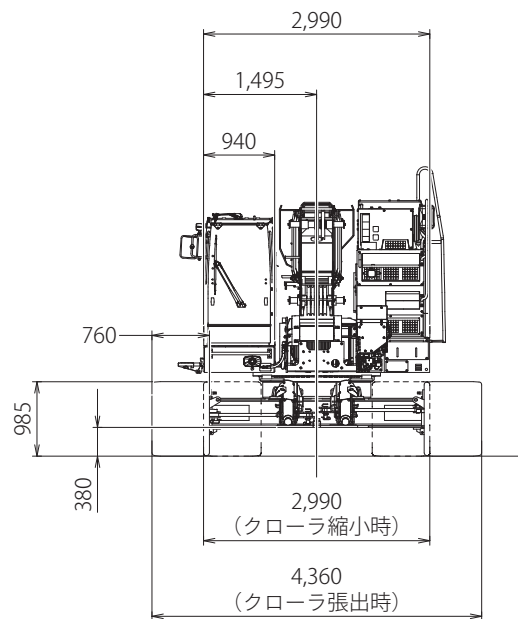
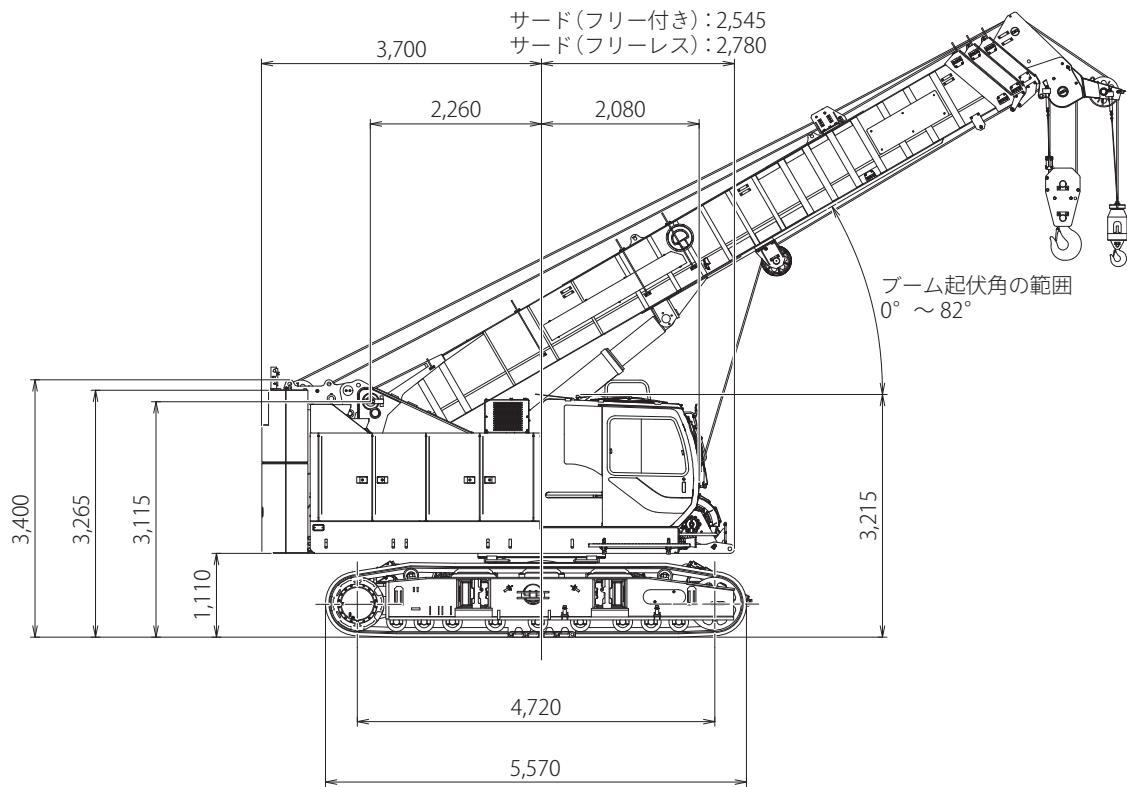
※ 3 従来機 (TK550G) と計算条件の変更を実施していますが、実際の作業速度は同等となっています。

▶ 全体図 (単位: mm)

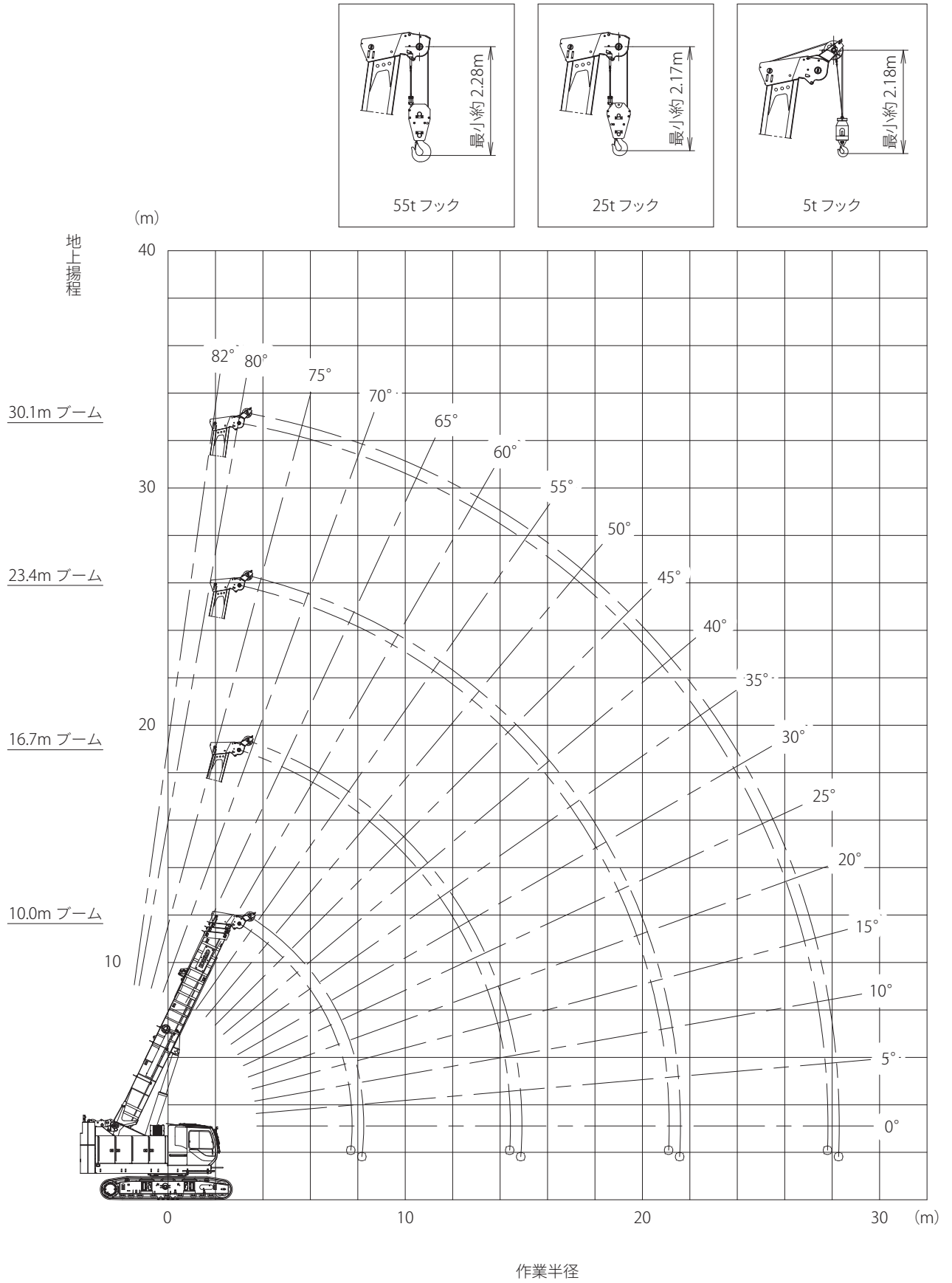
▶ サードなし



▼ サードあり (オプション)



▶ 作動範囲図 (単位：m)



▶ 定格総荷重

■ 注意事項

- (1) 定格総荷重は、水平堅土上において機体を水平に設置した状態で転倒荷重の78%を超えない値に基づくものであり、かつ、移動式クレーン構造規格第14条における前方安定度も満足する値で、フックその他のつり具等の質量を含んだ値です。

□の部分は機械の強度によって定められ、他は機械の安定によって定められています。

定格総荷重は全周360度に適用されます。

フックの種類	55t	25t	5t	5t 軽量
質量	400kg	300kg	90kg	40kg

- (2) 定格総荷重をつる場合にも風の影響、地盤の状態、作業速度、その他安全に有害な状況がある時は、オペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど状況に応じた判断をする責任があります。
- (3) 作業半径とは、クレーン旋回中心よりつり上げ荷重の重心までの水平距離を意味します。
作業半径はブームのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準として作業を行ってください。
- (4) クレーン作業中は必ずクローラフレームを規定位置まで張出してください。
- (5) 補助シーブの定格総荷重は、ブームの定格総荷重から主つりで使用するフック質量を差し引いた値と等しく、かつ限度を5,000kgとします。
- (6) サード巻つりの定格総荷重は、ブームの定格総荷重を適用しますが、限度をワイヤロープ1本当たり5,000kgとします。

- (7) ブームの長さが規定の長さを越える場合には、規定の長さか1段上のブーム長さのいずれか、小さい方の定格総荷重で作業を行ってください。
- (8) 定格総荷重表において空欄となっている部分では作業を行うことはできません。
(最小ブーム角度以下に倒しますと無負荷で転倒することもありますので、充分注意してください。)
- (9) 主巻つりの主フックの最小巻掛本数は、ワイヤロープ1本当たり5,000kgを超えない範囲で決定しますが、各ブーム長さに対する標準巻掛本数は下記の通りです。

ブーム長さ	10.0m	16.7m	23.4m	30.1m
使用フック	55t フック		25t フック	
巻掛数	12	6	5	4

- (10) サード巻つり（オプション）の主フック最小巻掛本数は、ワイヤロープ1本当たり5,000kgを超えない範囲で決定しますが、各ブーム長さに対する標準巻掛本数は下記の通りです。

ブーム長さ	10.0m	16.7m	23.4m	30.1m
使用フック	25t フック		5t/5t 軽量フック	
巻掛数	5	2	1	1

- (11) 操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由落下作業は行わないでください。

■ 定格総荷重表（13.5t カウンタウエイト）

（単位：t）

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)				ブーム長さ (m)	作業半径 (m)
	10.0	16.7	23.4	30.1		
3.0	55.0	28.0	22.0	14.0	3.0	
3.5	50.0	28.0	22.0	14.0	3.5	
4.0	42.5	28.0	22.0	14.0	4.0	
4.5	36.5	28.0	22.0	14.0	4.5	
5.0	31.7	28.0	22.0	14.0	5.0	
5.5	26.9	26.7	22.0	14.0	5.5	
6.0	24.8	23.1	22.0	14.0	6.0	
6.5	21.8	20.3	20.2	14.0	6.5	
7.0	19.1	18.3	17.9	13.6	7.0	
7.5	12.5	16.6	16.0	13.2	7.5	
8.0	7.7m/11.9	15.2	14.5	12.9	8.0	
8.5		13.9	13.3	12.5	8.5	
9.0		12.8	12.2	12.1	9.0	
9.5		11.9	11.4	11.5	9.5	
10.0		11.0	10.6	11.0	10.0	
11.0		9.5	9.3	9.2	11.0	
12.0		8.3	8.1	8.1	12.0	
13.0		7.3	7.1	7.2	13.0	
14.0		6.5	6.3	6.5	14.0	
15.0		14.4m/5.6	5.6	5.8	15.0	
16.0			5.0	5.3	16.0	
17.0			4.5	4.8	17.0	
18.0			4.0	4.4	18.0	
19.0			3.6	4.0	19.0	
20.0			3.2	3.6	20.0	
22.0			21.1m/2.8	3.0	22.0	
24.0				2.5	24.0	
26.0				2.0	26.0	
28.0				27.8m/1.7	28.0	
最大ブーム角度	64°	75°	80°	82°	最大ブーム角度	
最小ブーム角度	0°	0°	0°	0°	最小ブーム角度	

□内の定格総荷重は強度域である。

■ 定格総荷重表 (8.0t カウンタウエイト)

(単位：t)

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)				ブーム長さ (m)	作業半径 (m)
	10.0	16.7	23.4	30.1		
3.0	55.0	28.0	22.0	14.0	3.0	
3.5	50.0	28.0	22.0	14.0	3.5	
4.0	40.5	28.0	22.0	14.0	4.0	
4.5	32.3	28.0	22.0	14.0	4.5	
5.0	26.7	26.5	22.0	14.0	5.0	
5.5	22.7	22.4	22.0	14.0	5.5	
6.0	19.6	19.4	19.2	14.0	6.0	
6.5	17.2	17.0	16.8	14.0	6.5	
7.0	15.3	15.0	14.9	13.5	7.0	
7.5	12.5	13.4	13.2	13.0	7.5	
8.0	7.7m/11.9	12.1	11.9	12.5	8.0	
8.5		11.0	10.8	11.4	8.5	
9.0		10.0	9.8	10.4	9.0	
9.5		9.1	9.0	9.5	9.5	
10.0		8.4	8.2	8.8	10.0	
11.0		7.2	7.0	7.5	11.0	
12.0		6.2	6.0	6.5	12.0	
13.0		5.4	5.2	5.7	13.0	
14.0		4.7	4.5	5.0	14.0	
15.0		14.4m/4.4	4.0	4.4	15.0	
16.0			3.5	3.9	16.0	
17.0			3.0	3.5	17.0	
18.0			2.6	3.1	18.0	
19.0			2.3	2.8	19.0	
20.0			1.9	2.5	20.0	
22.0			21.1m/1.6	1.9	22.0	
24.0				1.4	24.0	
26.0				1.0	26.0	
28.0				27.8m/0.7	28.0	
最大ブーム角度	64°	75°	80°	82°	最大ブーム角度	
最小ブーム角度	0°	0°	0°	0°	最小ブーム角度	

□内の定格総荷重は強度域である。

■ 定格総荷重表
(カウンタウエイトなし)

(単位：t)

ブーム長さ (m)		10.0	16.7
作業半径 (m)	3.0	18.0	18.0
	3.5	18.0	18.0
	4.0	18.0	18.0
	4.5	18.0	18.0
	5.0	16.3	16.1
	5.5	13.7	13.5
	6.0	11.7	11.5
	6.5	10.2	9.9
	7.0	8.9	8.7
	7.5	7.9	7.6
	8.0	7.7m/7.5	6.8
	8.5		6.0
	9.0		5.4
	9.5		4.8
	10.0		4.4
	11.0		3.6
12.0		3.0	
13.0		2.4	
14.0		1.9	
15.0		14.4m/1.7	
最大ブーム角度	64°	75°	
最小ブーム角度	0°	0°	

□内の定格総荷重は強度域である。

▼ つり荷走行時定格総荷重表
(13.5t カウンタウエイト)

(単位：t)

ブーム長さ (m)	10.0	16.7	
作業 半 径 (m)	3.0	29.9	26.4
	3.5	29.9	26.4
	4.0	29.9	26.4
	4.5	29.9	26.4
	5.0	29.9	26.4
	5.5	25.4	25.1
	6.0	23.4	21.8
	6.5	20.5	19.1
	7.0	18.0	17.1
	7.5	11.6	15.5
	8.0	7.7m/11.1	14.2
	8.5		13.0
	9.0		11.9
	9.5		11.0
	10.0		10.2
	11.0		8.8
	12.0		7.6
13.0		6.6	
14.0		5.9	
15.0		14.4m/5.1	
最大ブーム角度	64°	75°	
最小ブーム角度	0°	0°	

内の定格総荷重は強度域である。

▼ つり荷走行時定格総荷重表
(8.0t カウンタウエイト)

(単位：t)

ブーム長さ (m)	10.0	16.7	
作業 半 径 (m)	3.0	29.9	26.4
	3.5	29.9	26.4
	4.0	29.9	26.4
	4.5	29.9	26.4
	5.0	25.2	25.0
	5.5	21.3	21.1
	6.0	18.4	18.2
	6.5	16.1	15.9
	7.0	14.3	14.0
	7.5	11.6	12.4
	8.0	7.7m/11.1	11.2
	8.5		10.2
	9.0		9.2
	9.5		8.4
	10.0		7.7
	11.0		6.5
	12.0		5.6
13.0		4.8	
14.0		4.1	
15.0		14.4m/3.9	
最大ブーム角度	64°	75°	
最小ブーム角度	0°	0°	

内の定格総荷重は強度域である。

▼ つり荷走行時定格総荷重表
(カウンタウエイトなし)

(単位：t)

ブーム長さ (m)	10.0	16.7	
作業 半 径 (m)	3.0	16.9	16.9
	3.5	16.9	16.9
	4.0	16.9	16.9
	4.5	16.9	16.9
	5.0	15.3	15.1
	5.5	12.8	12.6
	6.0	10.9	10.7
	6.5	9.5	9.2
	7.0	8.2	8.0
	7.5	7.3	7.0
	8.0	7.7m/6.8	6.2
	8.5		5.4
	9.0		4.9
	9.5		4.3
	10.0		3.9
	11.0		3.1
	12.0		2.6
13.0		2.0	
14.0		1.5	
15.0		14.4m/1.3	
最大ブーム角度	64°	75°	
最小ブーム角度	0°	0°	

内の定格総荷重は強度域である。

各部寸法、質量

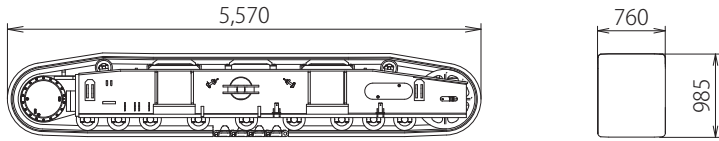
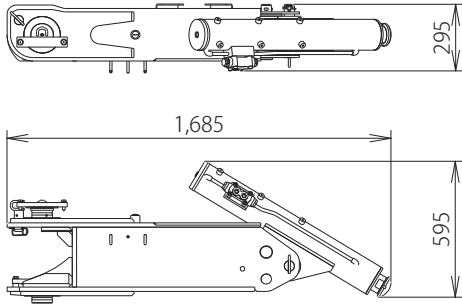
- ・ 分解時の各部の寸法、質量を示します。
- ・ ただし、参考値としてご利用ください。

本体

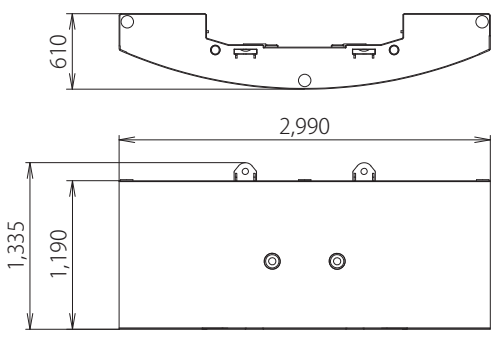
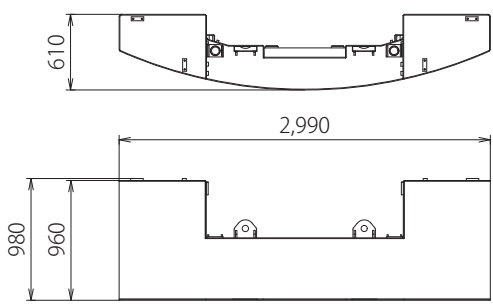
名称	寸法 (mm)	質量 (kg)
全装備		55,500
全装備 ・フック除く		55,000
全装備 ・カウンタウエイト除く ・フック除く		41,500
輸送姿勢 ・55t フック付き ・5t ボールフック付き ・カウンタウエイト除く ・クローラ除く ・サイドキャットウォーク除く ・クローラ接続リンク除く		30,800
最小輸送姿勢 ・カウンタウエイト除く ・クローラ除く ・フック除く ・サイドキャットウォーク除く ・クローラ接続リンク除く		30,300

※ 質量はサードドラムダミーウエイトの質量を含めた値です。

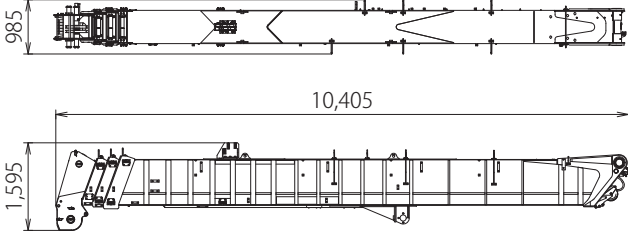
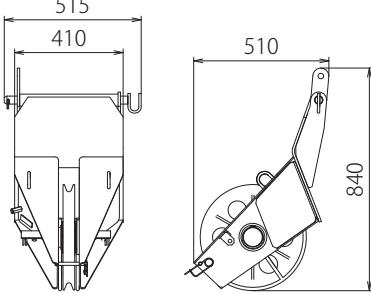
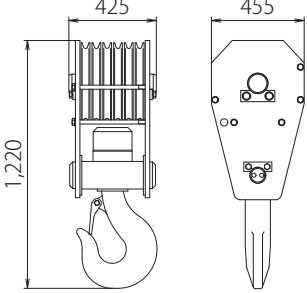
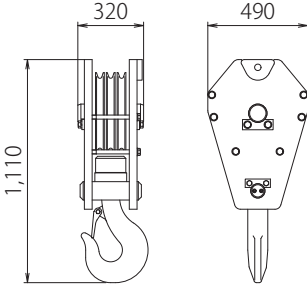
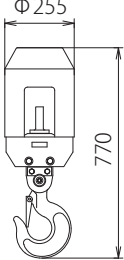
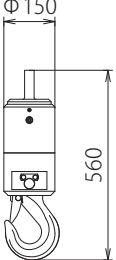
下部本体

名称	寸法 (mm)	質量 (kg)
クローラ		5,500
トランスリフタ (4個)		275 /1個

カウンタウエイト

名称	寸法 (mm)	質量 (kg)
カウンタウエイト (1) ・取付ボルト除く		8,000
カウンタウエイト (2) ・取付ボルト除く ・格納ブラケット除く		5,500

■ アタッチメント

名称	寸法 (mm)	質量 (kg)
ブーム Assy		7,650
補助シーブ		55
55t フック (片カギ)		400
25t フック (片カギ)		300
5t ボールフック		90
5t 軽量スィベルフック (オプション)		40

標準装備品

●上下部本体
55t フック (片カギ)
5t ボールフック
カウンタウエイト 13.5 t (8.0t+5.5t)
トランスリフタ
760mm 幅シュー
165G51 バッテリー
電動ハンドスロットル
主補速度可変コントローラ
補助シーブ
運転席サイドデッキ：幅 300mm × 長さ 1,340mm
左ガード昇降ステップ
ガード梯子 × 1
アンチスリップシート (ガード上面)
標準付属工具および給脂器具
工具箱 (右ガード内)
前照灯 × 3
バックミラー × 2
●運転室
エアコン
ラゲッジボックス
カップキーパ
ラジオ (FM/AM)
シガーライタ
間欠式ワイパ&ウインドウウォッシャ (天窗/前面)
サンバイザ
天井ブラインド
グリーンガラス
フロアマット：布製
靴置きトレイ

●安全装置
過負荷防止装置 (自動停止)
過負荷防止装置解除防止キー
マルチディスプレイ (液晶)
フック過巻自動停止装置
作業範囲制限装置
乗降遮断式レバーロック
走行レバーロック
ケーブル式ドラムパウル (主巻/補巻)
中立時ネガブレーキ (主巻/補巻/走行)
ブレーキフェイルセーフ機構 (主巻/補巻/走行)
サービスブレーキペダルロック (主巻/補巻)
中立フリー/ブレーキ切替表示灯 (主巻/補巻)
中立フリー/ブレーキ切替スイッチ (主巻/補巻)
中立ブレーキ解除防止キー (主巻/補巻)
エンジン停止時ブレーキ作動装置
油圧安全弁
ブーム伸縮順序誤動作防止装置 (自動停止)
ブーム伸縮保安装置
ブーム起伏保安装置
巻上保安装置 (主巻/補巻)
玉掛ワイヤ外れ止め装置 (二重ロック機構なし)
ホーン
旋回ロックピン
旋回フラッシュャ/ブザー
マルチボイスアラーム：過巻/過負荷/クローラ張出確認
水準器
●その他
別置き工具箱

オプション装備品

サード：ワイヤロープφ 18 × 80m フリーフォール付
サード：ワイヤロープφ 18 × 80m フリーフォールなし
補助油圧源 (4 連バルブ)：最高使用圧力 17.1MPa 最高供給流量 40 l /min
第 1 油圧源：最大出力馬力 145kW 最大使用圧力 30.0MPa 最大供給流量 425 l /min (流量切替スイッチ付)
第 2 油圧源：最大出力馬力 44kW {60PS} 最大使用圧力 27.5MPa {280kgf/cm ² } 最大供給流量 160 l /min (流量切替スイッチ付)
補助ウインチ：ワイヤロープφ 10 × 45m * タグラインウインチと同時取付け不可 タグラインウインチ：ワイヤロープφ 10 × 45m * 補助ウインチと同時取付け不可 能力設定：中間カウンタウエイト/カウンタウエイトなし
旋回中立ブレーキ * 旋回中立フリーとの切替は不可
25t フック (片カギ)
5t 軽量スイベルフック
カウンタウエイト自力脱着装置
クローラ自力脱着装置
フットアクセル：右側 * ブーム伸縮ペダル、起伏ペダルと同時取付け不可
フットアクセル：左側 * サード (フリーフォール付) 選択時取付け不可
ブーム伸縮ペダル：右側 * フットアクセル、起伏ペダルと同時取付け不可
ブーム伸縮ペダル：左側 * サード (フリーフォール付) 選択時取付け不可
ブーム起伏ペダル：右側 * フットアクセル、伸縮ペダルと同時取付け不可
ブーム起伏ペダル：左側 * サード (フリーフォール付) 選択時取付け不可
ガード上面ハンドレール
カウンタウエイト上面ハンドレール
ブームスタクション (手差し式)

ガード梯子 (追加)
定格総荷重表銘板
アンダーカバー (本体上部後方左右)
作業台
ドラム回転検知レバー (主/補/サード [フリー付])
左前方監視カメラ
左側方監視カメラ (照明付)
左後方監視カメラ (照明付)
後方監視カメラ：照明付可
主補ドラム監視カメラ (照明付)
カメラ用モニタ (1 個)
カメラ用モニタ (2 個)
キャブ左上ライト
燃焼式ヒータ
3 段ブーム個別伸縮機能
エンジン回転固定スイッチ：4 段切替
キャブ天井ガード (固定式)
キャブ天井ガード (開閉式)
サイドキャットウォーク (手すりなし)：幅 300mm × 長さ 3,650 (右) / 4,720 (左) mm
過負荷外部表示灯：角型 3 色灯
ワンウェイコール
外部音声アラーム：走行/旋回
電動式燃料給油ポンプ
消火器
扇風機
防塵ネット
トランスリフタかさ上げ用盤木

* 第 1 油圧源・第 2 油圧源をバイプロ用など他のアタッチメントに使用する場合は弊社窓口までお問い合わせください。

* 第 2 油圧源とブーム起伏・伸縮回路は切替式です。同時に作動することはできません。

アタッチメントの種類によっては改造が必要な場合や、使用出来ない場合があります。

● つり上げ荷重 5t 以上の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クラムシェル作業には「車両系建設機械 (整地ほか) 運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械 (基礎用) 運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。

● 本カタログで使用される標準「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。

コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社 / 〒141-8626 東京都品川区北品川 5-5-15 Tel:03-5789-2111

■ クレーンの販売・サービス拠点

北海道 Tel:011-788-2382 / 東北 Tel:0223-24-1482

関東 Tel:045-834-9992 / 北陸 Tel:076-274-1218

東海 Tel:052-603-1205 / 近畿 Tel:06-6414-2103

中四国 Tel:082-810-3880 / 九州 Tel:092-410-3035

■ お問い合わせは・・・